

第571号

## 倶楽部

Naraken  
Keizai  
Club

一般社団法人 奈良県経済倶楽部

〒630-8215 奈良市東向中町6番地 TEL0742-23-3661 FAX0742-23-6844

HP <https://narakenkc.sakura.ne.jp> E-mail [nakeiku@energy.ocn.ne.jp](mailto:nakeiku@energy.ocn.ne.jp)

印刷所 共同精版印刷株式会社

## 5月号

「地域ブランディングとコミュニティビジネス」火曜午餐会 …… ①②

「柔道チャンピオンの秘密と心の進化—過去と現在—」火曜午餐会 …… ③

倶楽部往来・県内経済情報 …………… ④

地域ブランディングと  
コミュニティビジネス

## 奈良大学 社会学部総合社会学科 教授 中原洪二郎 氏

火曜午餐会第1例会を4月1日に開催した。講師の中原氏は、東北大学大学院文学研究科博士後期課程中退（行動科学）、東京大学人文社会系研究科助手（社会心理学）、米国・ミシガン大学社会調査研究所交換教授（グループダイナミクス）、信州大学人文学部助手（社会学・文化情報論）を経て、2005年より現職。

個人行動の集積による地域的価値の向上などをテーマに研究されておられます。

【地域ブランドがつなぐ  
「なんか知らんけど」の力】

地方経済の停滞が深刻化しています。こうした中で注目されているのが、「地域ブランディング」と「コミュニティビジネス」です。これらの取り組みは必ずしも行政が大きな旗を振って主導するものではなく、さまざまな企業や個人といった多様な行為者が関与する中で生まれ、育っていくものです。地域が持つ多様な価値を地域内の人々自ら再発見し、それを地域内外に共有していく経営戦略だといえます。

企業経営と地域経営には大きな違いがあります。企業は明確な意思決定機関と明確な企業価値のイメージを持ちますが、地域経営はそうではありません。行政機関は地域における唯一の意思決定機関では到底あり得ません。地域には多様な行為者が存在し、その目標も多様で曖昧です。そのため向上すべき地域的価値の総体も曖昧な

ものになります。ではその「曖昧な価値」をどのように向上させていくことが可能でしょうか。

そこで「地域ブランド」です。地域ブランドとは地域名称そのものであり「奈良っていいよね、なんか知らんけど」という感覚です。奈良の「良さ」は特定の何かに限定される必要はありません。むしろ限定してはいけません。そして「なんか知らんけど」という曖昧で肯定的な印象こそが、ブランドの力を象徴しています。奈良

に関するモノ、コトなら「なんか知らんけど」良い。その感覚こそが奈良というブランドによる付加価値であり、その価値は奈良に関係するすべてのモノ、コトに反映されていきます。

こうした地域ブランド価値を生み出すためには、地域ブランドに対する信頼、愛着、自尊感情を高める必要があります。信頼は言わずもがな、愛着とは言い換えるとその地域と結びついていることによる安心感です。自尊感情を言い



換えるとその地域と結びついてい  
る自分が好き、ということになり  
ます。これらが高めるためにはい  
くつかの施策がありますが、特に  
重要なのはそれら施策の対象がま  
ず地域住民であるべきだ、という  
ことです。内部の共感が外部への  
発信力を高め、外部の人々が受け  
取る情報の信憑性を強化します。  
もっと簡単に言えば「ウチの人々  
に支持されていないのにソトの  
人々が支持してくれるはずもな  
い」ということですね。

そしてこのようなブランド構築  
は行政のお仕事というわけでもな  
く、実は企業活動の果たす役割が  
大きいと言えます。「地域の課題  
を自社の本業で解決する」という  
営利性と公共性を両立させた「コ  
ミュニティビジネス」という発想  
です。それは自社の商品やサービ  
ス、あるいは自社の存在そのもの

が地域の問題解決にどう貢献する  
かを考え、地域での存在意義を明  
確にする、ミッション化する、と  
いうことです。

たとえば大型家電量販店に埋も  
れず地域の顧客のニーズに寄り添  
う「街のでんきやさん」といった  
価値創出の事例があります。また  
古書店が地域の図書館に出店する  
ことで、古書店の利益が増えると  
同時に図書館にあらたな人の流れ  
や需要を生み出した事例がありま  
す。これらの事例は顧客の問題解  
決を重視することで、商材そのも  
の以上の価値を提供しています。  
地域との関係性こそが資産となっ  
ているわけです。そしてこれらは  
企業に利益をもたらすと同時に地  
域住民がその地域への信頼、愛  
着、自尊感情を高めるプロセスと  
なります。

グローバル化が進む中で企業も

地域も他にはない価値を「足す」  
ことが求められています。地域に  
おける存在意義という企業価値の  
向上によって住民のその地域に対  
する信頼や愛着や自尊感情が高ま  
り、ウチへのブランディングが進  
んだ結果としてソトへのブラン  
ディングが進む。コミュニティビ  
ジネスはその実践の場であり、企  
業が地域とどう関わるかを再考す  
る契機になります。

結局のところ、地域ブランディ  
ングとは「この地域のものなら、  
なんか知らんけど良さそうだ」と  
思ってもらうためのプロセスであ  
り、結果です。その過程で、多様  
な行為者が自らの利益と地域全体  
の価値を重ね合わせていきます。  
ミクロの行動がマクロの価値へと  
つながる循環こそが、地域ブラン  
ディングとコミュニティビジネス  
の本質であるといえるでしょう。

▲三菱自動車

**奈良中央三菱自販(株)**

本社 奈良市三条栄町3-6  
TEL 0742-34-7671(代)

奈良本店  
大和郡山店  
橿原店  
クリーンカー奈良中央店

 **奈良交通株式会社**

本社  
〒630-8651 奈良市大宮町1-1-25  
TEL: 0742-20-3116 (代表)  
FAX: 0742-27-0727

 **大切にしています**  
技術と心

**株式会社 松田組**  
代表取締役 松田英志

〒630-8137 奈良市恋の窪一丁目十番十四号  
☎ 0742-34-4351(代表)

法律問題を適切に解決するために、お気軽にお電話下さい

奈良 川崎法律事務所 検索



**川崎法律事務所**  
TEL (0742) 22-9000  
奈良市花芝町9番地の2 川崎ビル

弁護士 川崎 祥記 弁護士 前川 典彦  
弁護士 片山 賢志 弁護士 大寺 健太

◆相続・遺言 ◆企業経営法務 ◆交通事故 ◆離婚  
◆不動産 ◆医療法務 ◆債権回収 ◆訴訟・法律相談全般

 **奈良トヨタ株式会社**

本社  
〒630-8141 奈良市南京終町2丁目269番地  
毎週月曜定休日(祝祭日を除く)  
☎: 0742-61-3301  
お客様相談室: 0120-288-770(7リ-コ-ル)

**豊祝**  
HOSHIKUKI

〒630-8444  
奈良市今市町405  
**奈良豊澤酒造株式会社**  
TEL 0742-61-7636  
FAX 0742-61-7658

**奈良中央墓園** (奈良市営 東山霊苑前)  
～奈良市内に～ ・ご相談  
やすらぎの公園墓地誕生～ ・ご用命は

**打谷石材(株)**  
ご夫婦仲良く(お墓参り)  
7-ダイヤル 0120-522-749

**FUJITSU**  
電話とネットワークでお客様に安心と安全をご提案

**関西通信建設株式会社**

 〒630-8451  
奈良市北之庄町66番地1  
TEL: 0742-63-7177

人と自然を、技術でむすぶ。

**奥村組**  
OKUMURA CORPORATION

社長 奥村 太加典

本社 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2  
TEL 06(6621)1101  
奈良支店 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル  
TEL 0742(22)5001

# 柔道チャンピオンの秘密と心の進化 —過去と現在—

一般社団法人青少年育成アスリートプロジェクト顧問 細川伸二氏

火曜午餐会第2例会を4月15日に開催。講師の細川伸二氏は1960年生まれ。兵庫県穴栗市ご出身。1984年ロサンゼルスオリンピック柔道60kg級金メダリスト。天理大学体育学部名誉教授として後進の指導に力を尽くし、国際柔道連盟理事も兼任されている柔道家。オリンピックメダリストの篠原信一氏、野村忠宏氏、大野将平氏の師である。

## 【天理大学体育学部について】

私は天理大学で35年、高校現場で5年、合わせて40年間柔道の現場で指導者として仕事をさせていただきました。天理大学体育学部は男女合わせて100～110人ほど。運動だけでなく様々な勉強をしている。天理大学はトップを目指す生徒が、スカウトや本人の強い意思で全国から集まってくる。主な就職先としては、だいたいが教員（最近は減ってきたが）、実業団選手、警察官、刑務官等である。朝のランニング、ウェイトトレーニングから始まり、授業、稽古、自主練、休暇中は合宿等管理された場所で頑張っている。練習場は畳550枚、駐車場なら車が50台置ける広さだ。ここで生徒たちはしのぎを削り稽古とトレーニングに励んでいる。海外からの生徒も増えてきた。体育学部は体育だけをやっているのではない。戦術、戦略、技の研究に取り組んでいる。柔道の動きをグラフ化して、技のタイミングや怪我を防ぐ動きを科学的に研究している。普通の大学生とオリンピック選手との違いは何かを分析するとき、メンタルの研究がとても重要になる。



## 【集中力を鍛える】

オリンピックチャンピオンのメンタルを想像したことがありますか。トップクラスの間でも緊張感で震える。どんな有名選手でも感情をコントロールして精神を集中させるのはとても難しい。山下泰裕氏は柔道界で初めてメンタルトレーニングを取り入れ、これを広めた。脳波を使ってイメージさせるとボールが浮く器具がある。集中力を鍛えて、イメージトレーニングすることは大事。少しでも集中力を高めるため、関連の書籍を読むのも良い。

## 【指導者としての課題】

40年柔道を指導してきた。天才と言われるトップ選手はマイペースで、自分が一番というタイプが多い。練習嫌いもいる。臨機応変の力はあるが真面目ではない者もいる。慎重でもなくリーダーとしての資質もわからない。彼らと付き合いきてわかったことは、天才は常にマイペースであるということだ。昭和のやり方で天才を怒ったら逆効果。いつも疑問に思っていることだが、普通、一流、超一流、何が違うのだろうか。素質か、努力か、他の何か？生まれつきのものなのか。つまり遺伝子で決まっていることなのか。DNAは30億の膨大な情報を持つ設計図である。しかし実際動いているのは5～10%でほとんどは眠っている。眠っている才能を動かすことができれば、可能性を見出すことができるかもしれない。学生にはいつも、自分から動け、考え

よ、学べ、意欲を持ってと言っている。真面目で努力しているのに報われない者がいると虚しさを覚えるが、どんな時も諦めないことが大事。現役のときにつくづくそう感じた。

## 【私自身のこと】

私が柔道を始めたのは12歳で遅い方だった。厳しいトレーニングが辛く、何度もやめたいと思ったが、恩師の言葉が忘れられない。「今日だけががんばれ」「明日は休んでいい」「今日できたら今週ががんばれ」「よくがんばった、次の休みまでがんばれ」この繰り返しががんばれたと思う。何のために柔道をするのか。自己実現の達成感はあるが自分を目覚めさせる。柔道は相手がいるから強くなれるスポーツだ。みんなが強くなるために、自分のエネルギーを社会にどう使うか、眠っているDNAをどう生かすか、考えていきたい。

## 【一般社団法人 青少年育成アスリート プロジェクト】

小学生から高校生を対象に、スポーツ活動を通じた青少年および指導者の育成を目的として2023年設立された。「未来ある子どもたちのためにいま私たちができることを」と細川氏をはじめ山下泰裕氏、篠原信一氏、井上康生氏、大野将平氏らオリンピックメダリストが顧問を務める。

# 令和7年5月の予定

※予定は変更になる場合があります

【火曜午餐会】第1、第3火曜日を定例に、12時15分から火曜午餐会、12時45分から定例講演会を開催します。

## 【定例講演会】

▽第1例会 6日（火）連休中の為、休会します。

▽第2例会 20日（火）

講師：奈良県地域創造部 部長 毛利嘉晃氏

テーマ：「奈良県地域創造部での取り組み」

【正副会長会】16日（金）9：30～5階会議室で開催します。

【理事会】20日（火）11：00～4階会議室で開催します。

【定時会員総会】28日（水）11：00～5階大会議室で開催します。

【囲碁会】10日（土）、17日（土）、18日（日）、24日（土）の4回、13：00～3階会議室で開催します。

【中国語会話教室】祝日の5日を除く、12日（月）、19日（月）、26日（月）の3回、10：00～5階小会議室で開催します。

【ハングル勉強会】祝日の5日を除く、12日（月）、19日（月）、26日（月）の3回、13：30～5階小会議室で開催します。

【無料法律相談室＝会員限定】ご希望の方は、顧問弁護士と日程調整致しますので事務局にご連絡下さい。

## 県内経済情報

### 【概況】

2025年3月度の奈良県企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は8件、負債総額は1億500万円だった。件数は前月をやや上回ったものの、3カ月ぶりに前年同月比では減少。一方、負債総額は先月に引き続き小口先が殆どを占め、3カ月連続、前年同月比で減少となった。

### 【当月の特徴】

- \*産業別…「サービス業他」が5件で過半を占める。「建設業」が2件、「不動産業」が1件。
- \*業種別…「生活関連サービス業、娯楽業」が3件で最多。「建設業」が2件と続く。
- \*原因別…「販売不振」が8件で全件となった。
- \*形態別…「破産」が8件で全件となった。
- \*資本金別…「個人企業他」が4件で半数を占める。「1百万円以上」が3件と続く。
- \*負債別…「1千万円以上」が8件で全件となり、負債規模の大きな倒産は見られなかった。
- \*従業員別…「5人未満」が8件で全件となった。
- \*その他…「新型コロナウイルス」関連倒産は0件。（判明分）

### 【今後の見通し】

内閣府が3月に発表した「月例経済報告」によると、景気は「一部に

足踏みが残るものの、緩やかに回復している」、先行きについては「物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向」が景気下押しリスクになっているとした。政策態度は「デフレ脱却を確かなものとするため、『経済あつての財政』との考え方に立ち、『賃上げと投資が牽引する成長型経済』を実現していく」としたうえで、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策～全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす～」を閣議決定。日銀には、引き続き「賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する」とした。

トランプ第二次政権の通商政策に世界中が翻弄されている。企業経営を取り巻く状況は、物価高や人手不足に加えて世界的な不確実性の高まりで複雑化し、特に中小企業では幅広い業種で懸念が広がる。春闘では3年連続となる高水準の賃上げが報じられるほか、新卒初任給の引上げなども相次いで発表されておりプラス面もあるものの、もとより余裕の乏しい中小企業では、採用コストの増加などもあって追加の費用捻出ができず、人的格差が拡大しつつある。物価高についても、政府は下請

法の改正などで適正な価格転嫁の促進に努めているものの依然として十分な水準とはいいがたい。さらに、顕著になりつつある金利上昇が過剰債務を抱える企業のさらなる重石となることも懸念される。制度面では2024年11月以降、下請企業への支払手形サイトが60日以内に制限されるなど、中小企業に寄り添う変更があった一方、同年10月には社会保険適用範囲が従業員51人以上の中小企業にも拡大されるなど実質的に負担増となる変更もあった。社会保険関係では滞納整理が強化されるなかで行き詰まりが表面化するケースも散見され、引き続き注意が必要だ。また大手・中堅企業を含めたコンプライアンス違反、不祥事、事業再編などの影響も無視できない。そうしたなか、4月13日にはついに「大阪・関西万博」が開幕を迎える。インバウンドの活況に加えて中長期のビジネスチャンスとしても期待される一方、人手不足に拍車をかける懸念があるほか、近畿経済全体への波及効果も現時点では未知数であり、期間中の状況を注視していく必要がある。全体としては、引き続き中小企業活性化協議会の支援下にある企業が多いなか、今後も倒産のみならず廃業や私的整理による市場退出は増加基調で推移すると見る。

（㈱東京商工リサーチ奈良支店調べ）